

The background of the cover is a grayscale image of a Paragon Prism Scope's field of view. It shows a landscape with mountains and a body of water, viewed through a circular lens. A reticle is centered in the field of view. The Vector Optics logo is positioned at the top center, and a blue diagonal banner with white text is overlaid across the middle. The text 'JAPANESE' is located at the bottom right.

VECTOR OPTICS®

**PARAGON PRISM SCOPE
USER MANUAL**

JAPANESE

使用前に必ずお読みください!!!

あなたの銃器とスコープの取扱説明書の内容を読んで理解してください。銃器操作中には、すべての標準的な安全対策と手順に従ってください。

▼ 詳細はQRコードをスキャンしてVectorOpticsを学びましょう



VECTOROPTICS



USER MANUAL



FACEBOOK



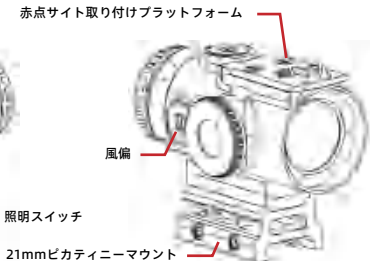
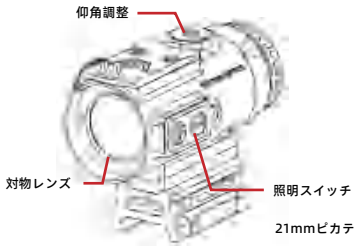
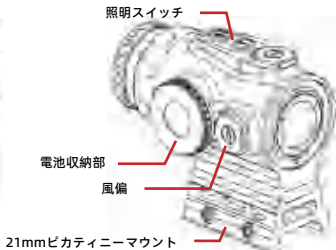
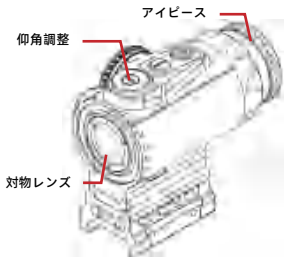
INSTAGRAM



スコープ（または他の光学機器）を通して太陽を直接見てはいけません。それはあなたの目を永久的に損傷する可能性があります。調整は銃器の薬室が空であることを確認し、銃口を安全な方向に向けて行ってください。

CONTENTS

望遠鏡の合焦	5
取り付け方法	5
ゼロリセット	6
スイッチと照明調整	7
電池の交換	7
密封性、防水性、防曇性	7
メンテ	8
保管	8
グリッド	9
マイクロレッドドットサイトの取り付け	10
保証	11
注記	13



望遠鏡の合焦

目盛りは特定の目の間隔で正確な高速フォーカスを提供するために設計されています。目盛りのフォーカススピードは、目が任意の不正確な調整を補うことができない速度よりも速くなります。

プリズム視差を無限遠に調整します（調整可能な場合）。フォーカスリングを反転させ、視界が完全にぼやけるまで回します。単色の背景でプリズム目盛りを観察します。目盛りのフォーカスリングを回して、リティクル自体が最も鮮明でクリアになるまで調整します。調整が完了したら、すばやく再確認してください。

取り付け方法

プリズム目盛りは、統合された21mmピカティニーレールに取り付けられます。安全上の理由から、射撃時には目盛りと目の間に少なくとも3インチの間隔を開ける必要があります。目の緩和を適切にするために、照準器を前に移動させるか後ろに移動させます。プリズム目盛りをピカティニーレールに取り付けます。目盛りを銃にしっかり固定するために、すべての取り付けボルトを締めます。



目盛りを過剰に締め付けしないでください。目盛りを壊す恐れがあります。ベースプレートボルトの最大トルクは30インチ/ポンド（2.5フィート/ポンドまたは3.4ニュートン・メートル）です。

ゼロリセット

ゼロに戻るためには、プリズムサイトの仰角とサイドドリフトを調整する必要があります。弾の着点の位置に応じて、砲塔の仰角とサイドドリフトを調整する必要があります。仰角は上下に垂直に調整し、通常はプリズムサイトの上部にあります。サイドドリフトは左右に水平に調整し、通常はプリズムサイトの右側にあります。

プリズムサイトは1 MOAのサイドドリフトと仰角の調整ができ、調整するとクリック音が鳴ります。つまり、1回のクリックで100ヤード先の着点が1インチ移動します。

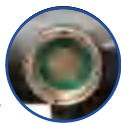
プリズムサイトを取り付けたら、銃をしっかりとしたサポートに置き、100ヤード先の目標に合わせて照準します。少量のテスト弾薬を3～5発撃ちます。弾の着弾点を移動させたい方向にサイドドリフトと仰角のスクリューを調整します。もし着弾点が目標点よりも低い場合は、ゼロ点に向けて上に調整します。もし着弾点が目標点の左側にある場合は、ゼロ点に向けて右に調整します。クリックごとに着弾点が移動します。その後、さらに3～5回のテスト弾薬を撃ちます。目標点に満足するまで、このプロセスを繰り返します。

スイッチと照明調整

スイッチと照明調整については、プリズムサイトの上部にあるデジタルスイッチを使用します。プリズムサイトには10段階の赤色の照明強度があります。照明をオンにするには、「+」ボタンを1秒間押します。その後、「+」ボタンを押して赤い点の明るさを強めます。「-」ボタンを押して赤い点の明るさを弱くします。プリズムサイトをオフにするには、「-」スイッチを3秒以上押し続けます。

電池の交換

あなたのプリズムスコープは1つのCR2032リチウムボタン電池で駆動します。電池を挿入、取り外し、または交換する方法は次のとおりです：電池カバーを開け、使用済みの電池を電池ホルダーから取り出します。品質の優れた新しい電池を正極を上にして挿入し、電池カバーをしっかりと締めます。



注意：明るさが暗くなったり、点灯しなくなった場合は、電池を交換してください。

密封性、防水性、防曇性

プリズムスコープは窒素処理され、内部の水分を除去するためにOリングシールが付いており、ほこりや水分の侵入を防ぎます。

メンテ

プリズムスコープは非常に頑丈ですが、精密な機器であるため、適切な注意が必要です。

- レンズを清掃する際は、まず汚れやほこりを吹き飛ばすか、柔らかいレンズブラシを使用してください。指紋やグリースはレンズクリーニング液を含ませた柔らかくきれいな布で拭き取ることができます。
- プリズムスコープのすべての動作部品は永久潤滑されています。それらを潤滑しようとししないでください。
- 時折、繊細な布で汚れや指紋を拭き取る以外に、プリズムスコープの外部表面はメンテナンスの必要はありません。
- のキャップを使用して保護してください。バッテリー交換

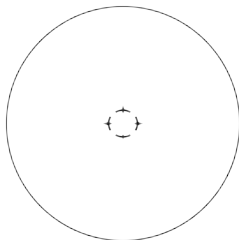
保管

高温の場所（例：車の中の暑い日中）にプリズム式の照準器を置かないでください。高温は潤滑剤やシール剤に悪影響を及ぼす可能性があります。代わりに、車のトランクやガンケース、クローゼットなど、高温になりにくい場所を選ぶことをおすすめします。

サンライト（直射日光）が受けるレンズに照準器を置かないでください。太陽光の焦点効果によって損傷が発生する可能性があります。

グリッド

VEP-CDR (MOA)



VEPS-MBR (MOA)



レティクルの使い方については、QRコードをスキャンするか、リンクを訪問してください:

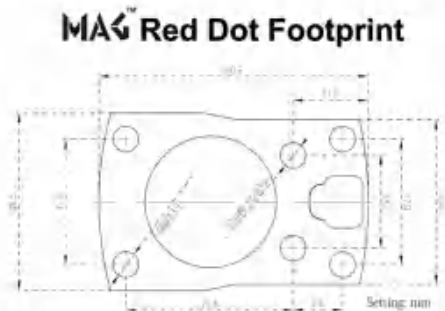
<https://www.vectoroptics.com/service/download.html>



- おお客様の手の届かない場所に電池を保管してください。
- 電池を誤って飲み込んだ場合や体内に入った場合は、すぐに医療機関を受診してください。
- 電池の誤用や乱用は漏れまたは爆発の原因となる可能性があります。
- 使用済みの電池はすぐに廃棄してください。

マイクロレッドドットサイトの取り付け (適用なら)

レッドドットサイト (MAG敷き込みなど) を照準器に取り付ける場合は、プラットフォームからカバープレートを取り外し、レッドドットサイトをプリズム照準器に正しく取り付けてください。取り付けボルトをしっかりと締め付け、レッドドットサイトをしっかりと固定してください。



VECTOR OPTICS TAILED VIP LIFETIME WARRANTY
ヴェクターオプティクスパラマウントシリーズの製品は、私たちのT-VIPライフタイム保証をご利用いただけます。ヴェクターオプティクス製品が損傷や欠陥がある場合、私たちは無料で修理または交換することを決定します。損傷した製品を修復できない場合は、新品の製品と交換いたします。私たちは、お客様に満足していただくために最善を尽くすと保証いたします。T-VIPライフタイム保証を信頼していただけることでしょう。

- 無制限のライフタイム保証
- お問い合わせに1営業日以内に回答
- 無料の修理または交換
- 完全に譲渡可能
- 領収書やレシートは不要
- 質問は必要ありませんが、フィードバックは歓迎します
- 返金時の送料は私たちが負担します



ただし、この保証は製品の紛失、盗難、意図的な損傷、乱用、誤用、または改造はカバーしておりません。この保証は電子部品やバッテリーには適用されません。

ただし、この保証は製品の紛失、盗難、意図的な損傷、乱用、誤用、または改造はカバーしておりません。この保証は電子部品やバッテリーには適用されません。保証を受けるには、以下のリンクまたはQRコードから保証登録を行い、保証条件を記入してください：

<https://www.vectoroptics.com/Warranty-Registration/>

ご利用いただきありがとうございます。安全にお楽しみください！



注記

注記

注記

PARAGON

PRISM SCOPE

Manual # Paragon Series

www.vectoroptics.com

@ vector_optics

